

## 2. 「平成25年 音響基礎講習会」報告

本会主催の「平成25年音響基礎講習会」が7月2日(火)、吉野石膏虎ノ門ビル大会議室において開催されました。本講習会は、毎年7月頃に開催され、今年で5回目の開催となりました。本講習会は、音響の基礎を学びなおしたい方、業務で音響の知識が必要になった方、新入社員などを対象として音響の基礎を学ぶための講習会です。本講習会は、本会が、実務者の観点および経験から音の基礎について初心者にわかりやすく解説している講習会です。受講者は、72名でした。講習会の内容は、以下の通りです。

講習内容は、5つのテーマに分かれています。

1. 音の基礎
2. 音響材料について
3. 騒音・振動防止
4. 室内音場
5. 音響測定

1. 「音の基礎」は、音とは、音の伝わり方、拡散、反射、屈折、回折、干渉、音の大きさ、音の基本現象、オクターブ、dBの説明と計算方法、騒音、法規制などについての解説がありました。

2. 「音響材料について」は、音響材料、吸音率測定方法、吸音材料、透過損失測定方法、遮音材料、防振材料、制振材料についての解説と共に、吸音材料、防振材料などのサンプルを受講者に回覧して実際に触れただきながらの講義でした。

3. 「騒音・振動の防止について」は、遮音等級をはじめとする各種指標の解説、騒音防止設計手順をフローチャートに基づいて目標性能、留意事項、構造の決定、問題点の解説等が部位ごとに説明がありました。

4. 「室内音場について」は、吸音と室内音場、各種空間の音場の注意点、残響付加の音のシミュレーション、ホール・スタジオの音環境についての解説がありました。

5. 「音響測定」は、測定器類の使い方や構造、騒音の評価の仕方の解説と共にノイズ、雑踏の音を利用した実際の音の大きさ、dBと聞こえ方の体験デモ、音

の可視化装置のデモなどを行いました。

質疑応答も活発でした。講習終了後も講師陣に熱心に質問される方もいらっしゃいました。



写真1 講習会風景



写真2 音響材料サンプル



写真3 講習会後質問に答える講師陣

最後に、本講習会は今後も続ける予定です。

また、受講者にはアンケートに答えていただき、貴重なご意見を頂き、講師陣および本会は感謝しております。貴重な意見を生かして、今後よりよい講習会にしたいと考えております。

なお、質疑およびアンケート内での講師陣への質問は、会員のページを利用して順次Q&Aといった形で掲載予定です。